生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	関節リウマチ患者における骨代謝マーカーの推移に関する後ろ向き検討		
1.研究の目的と方法	関節リウマチは症状が悪くなると骨が脆くなります（骨粗鬆症）。近年、高齢の関節リウマチ患者さんが増加しており、加齢による骨粗鬆症も合併することで、今後は骨粗鬆症治療がさらに重要な課題になってきます。この課題を解決するためには、関節リウマチ患者さんにおける骨粗鬆症の病態把握が重要となります。病態を把握するために、東京慈恵会医科大学附属病院、第三病院整形外科の症例を用いて検討を行います。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院、附属第三病院で2013年3月1日から2023年3月31日の11年1ヶ月間で、関節リウマチに対して検査および治療を行った患者さんの内、半年ごとに血液検査と同時に骨代謝マーカーを測定した方		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身長、体重、BMI、既往歴、罹病期間、使用薬剤の種類・量、検査結果（血液検査、骨密度）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　整形外科学講座
		氏名	斎藤　充
	(2)試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学　整形外科学講座 前田　和洋	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　整形外科学講座 研究責任者：教授　斎藤　充（さいとう　みつる） 窓口担当者：講師　前田　和洋（まえだ　かずひろ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3441） 対応時間：平日 9：00　～　17：00 機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院　整形外科学 窓口担当者：助教　山下　祐（やました　ゆう） 電話番号：03-3480-1151（内線 3271） 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。
いつでも同意を取り消すことができますが、研究結果が論文等で公開されている場合。その研究結果については廃棄することができないことをご了承ください。